

# ゆずの風新聞

令和2年  
夏号

発行：馬路村  
農業協同組合



農協HP  
はこちら

86歳  
おみちゃんの  
バドリンガルコーナー

村特有の  
バイリンガル用語が  
たくさんあります。  
あなたは  
わかるかな？

例) ある日、おばちゃんが忙しそうに何かの準備をしていました。  
「おばちゃん、何してるの？」  
「いのすの世話をしないかんがよ。」  
※ 答えは裏面に

星空  
クル

# 夏の向ふの しやべり？



「やることは年中ある。魚梁瀬  
までいって落ち葉を拾ってきて、  
畑に入れたり。土づくりになるし  
草が生えにくくなると思って。  
それに草が生えても、ひきやすい  
し。」ナオさんの畑には試行錯誤の  
後があちこちに。「はじめた頃は  
分からんことばかりで猪に全部  
掘り返えされたこともある。それ  
で猪だけに金網をつけたり、カミ  
キリが入らんようにゆずの根元に  
網を巻いたり。周りの人に助けて  
もらしながらなんとかやっていけ  
ようがよ。みんなあのおかげ。」

高知市で働いている娘さんのお店  
へいつも来てくれるお客様が教  
えてくれた言葉がナオさんの信条。

「人生力キクケコで生きないかん。」  
「かんきはもうないけど  
・カ・かんき  
・キ・気配り  
・ク・工夫  
・ケ・健康  
・コ・恋

毎日ゆず畑におると有名なナオさん。  
この暑い日も、ゆず畑でゆずの世話を  
勤しんでいました。

朝5時に起きてお弁当を持ち、  
ゆず畑へ直行し、そこから夕方まで  
ゆず畑で過ごします。

「やることがいっぱいある」と  
教えてくれながらも、  
畑に生えた雑草を  
端から端までひいていきます。

「かんきはもうないけど  
皆に感謝をして出来るところまで  
やつていてこうと思いやう。」  
村一番の働き者のナオさん。暑い  
暑い夏も畑で汗をかいています。  
ゆずに真剣に向き合う姿に、  
なんだか、頬をつねられた気が  
します。



打ち、ていねいに製作  
しています。現在は  
24本入りだけですが、  
他のサイズがお目見  
えする日も近いかも  
しません。

30年前、林業の村ということで「ごっくん  
馬路村」の木箱入を販売し始めましたが製材  
所の人手減などを受けて製作をしばらく中止  
しておったところ、「やっぱり、林業の村やき  
あの木箱をもう一回作れんろうか。」と誰かが  
言つた一言で、この夏「ごっくん馬路村木箱  
入り」が復活する運びとなりました。

乾燥した木を自分たちで  
一枚一枚木を挽いて釘  
打ち、ていねいに製作  
しています。現在は  
24本入りだけですが、  
他のサイズがお目見  
えする日も近いかも  
しません。

# ごくし木箱

## 給食ゼリー

今年の川泳ぎスポットはどうなつてるか、  
と去年泳いだ場所を見て回つていると

「あれ? 何か?...」去年と違つ気が。  
馬路村はご存知の通り、降水量が全国の中  
でもしば抜けて多い地域。村の真ん中  
を流れる安田川は川幅こそあまり広く  
ないものの急峻な山々から流れ  
出る水の勢いは凄まじく、一年  
経つと2mほどの大きな岩が

場所が大きく動いてること  
もよくある話。初心者の若者  
が興奮混じりにおんちゃんたちに  
話をして、「ああ そう」と当たり前  
のように聞き流されるだけであります。

自然のチカラが当たり前に隣にいること  
を一年の変化で実感させられました。

「かんきはもうないけど  
やつていてこうと思いやう。」  
村一番の働き者のナオさん。暑い  
暑い夏も畑で汗をかいています。  
ゆずに真剣に向き合う姿に、  
なんだか、頬をつねられた気が  
します。

## 夏! 新発売

給食のデザートとして  
県内の学校に提供して  
いる馬路のゆずゼリー。  
シンプルな美味しさと  
ぷるんとした食感で、  
みんなが大好きな味。  
「給食ゼリー」として  
この夏、新発売です。



「馬路村って星空  
がきれいね。」  
と、街の人々  
声をかけても  
られます。  
街灯が少なく、  
澄んだ空気が流  
れるこの村では星が  
よく見られ、この夏も  
見頃を 맞えています。



「杉の家」。シェフのナオヤさんとお菓子作りを担当しているエリさんとの出会いは・・・なんとなんと、馬路村農協の紙袋だそう。

2017年、全国を気ままに旅をしていたナオヤさんは馬路村の「ふるさとワーキングホリデー」としてゆず収穫に参加。その時、お土産が入った馬路村のイラスト入り紙袋が大変気に入ったそうで、翌月のタイ旅行にも持つていきました。タイのチエンマイ、ゲストハウスに泊まつたナオヤさんは現地で買った食材をそのまま袋へ入れ台所へ置いていたところ、「え?これ?やっぱり!馬路村の紙袋!」と話かけてきたのがエリさんでした。

そして、2018年に二人で馬路村のゆず収穫にも参加し、ますます意気投合。それからしばらく2人で他所を点々としていましたが「結婚するなら馬路村」と馬路村に移り住み村役場に婚姻届も提出し、見事ゴールイン。馬路村の紙袋がきっかけで遠くタイのチエンマイで知り合った二人。「紙袋婚」と村の中では話題となりました。

2人は2019年からレストラン「杉の家」の切り盛りを任せられ、村の中を彩ってくれており、ナオヤさんのグリーンカレーは絶品だと評判の味。馬路産のお米と野菜を使っており、相性も抜群。馬路に来たときはヤナセまで足を伸ばしてみてはいかがでしょうか?

馬路村移住・定住サイトもご覧ください。

「堂々たる田舎」

[www.umaji-ijyu.jp](http://www.umaji-ijyu.jp)

6倍希釈タイプのゆーずは、ソーダ割りや焼酎割り、紅茶割りなど、工夫次第でバラエティに富んだおいしい飲料になります。たくさん汗をかいだ夏の疲れた身体に、ゆずとハチミツがすーっと染み込むはずです。

ゆーずを飲むべし。



## ふるさと納税に関するお問い合わせ

▼馬路村ふるさと納税ホームページ▼

<https://umaji-furusato.jp> 馬路村 ふるさと納税  
〒781-6201 高知県安芸郡馬路村 443 番地  
馬路村役場ふるさと納税係  
TEL 0887-44-2336 FAX 0887-44-2779

A、ゆずはなぜ苦いんですか?

A、苦みの主な成分はリモニンとナリンギンです。苦みに対して人間や動物は非常に敏感です。というのは、生物の進化の過程で、苦みに対して鈍感な動物は自然淘汰され、敏感な動物だけが今日生き残っていると言われています。ゆずは部位によって苦みの程度が違います。もっとも苦いのはリモニンやナリンギンを多く含んでいる種子です。次いで、果皮、果汁の順となります。果皮からマーマレードやピールグラッセを作るとき湯通しが行われますが、これは苦みを除くためです。このように私たちは、一見、苦みを敬遠しがちに思われますが、適度な苦みはむしろ食品の味にしまりを与え、メリハリをつけています。ゆず果汁のわずかな苦みは隠し味として、味に底力をもたらせる役割を果たしているのです。

また、リモニンやナリンギンは苦いだけではなく、最近、抗肥満作用、糖尿病予防、抗がん作用、メラニン産生抑制など種々の機能性についての研究報告がなされています。

あなたはきっと知らない、田舎の無い無い事情をちょっとと紹介。

飲み屋

9時まで。当然飲み足りない人達は誰かの家に突撃。勝手に2次会がはじまります。

信号機

車は通るけど、信号機はありません。ですので村の子ども達は小学校で信号の渡り方をきっちり勉強します。幼稚園では横断歩道の渡り方について、郵便局の前にある横断歩道で実際に渡る練習をしたりもします。

高校

村に高校はありません。一番近い高校まででも約25キロほど離れておりますので、高校生になると村を出て、一人暮らしをしながら高校へ通います。中学校の卒業式では親子ともども涙が止まりません。

馬路温泉

つるつるのお湯でゆったり。食事、宿泊もできます。

電話番号  
0887-44-2026  
予約専用フリーダイヤル  
0120-44-2026



馬路温泉 HP

あたみコーナー

なんでもハガキ  
ご注文とか、おーの嬉しいとか、もっと頑張れとか、なんでも使えるハガキです。  
木製久し振りに購入させて頂きました。箱を開けてほんのりと柚の香りが恋しくて緊張が続く日々のいやしさとなりました。  
先日、知人から「良いいことないね」と暗い話をしましたので、今日は木製に気付いたハンドクリームの良さに気づいた良いことを提供したいと思いまくり!  
少しだけ皆さんの気持ちがほんのりするできごとがありますように!あり代りくまむね。  
①以下の資料をご希望する方は○を付けてください。  
○は資料のパンフレット

あなたはきっと知らない、  
木製の無い無い事情をちょっとと紹介。

まじまじ  
馬路村への道

高知市から室戸方面に約51km  
国道55号線を太平洋沿いに  
進むと安田町に入る。  
そこで左に大きい魚崎が見えてまた  
左へ曲り、安田川に沿いさ  
くわくわ上がる。  
県道12号線を走る事、20km。  
約30分。ようやく馬路村に  
着きます。

すみちゃんの  
バーリンガル  
コーナー

(A)  
「いのす」=「ゆず」  
馬路村では母音の発音が  
強く、「ゆ」を「い」と発音  
することがあります。一般  
的に「いのす(ゆのす)」は  
「ゆず果汁」を言いますが、  
馬路村では「ゆず」を  
指すことが多いです。

森を元気にする会社  
エコアス馬路村

エコアスの  
木のかばん



<http://www.ecoasu.co.jp/>

編集後記

農協の出入り口、出勤  
けコーナーがお目見えしていました。  
自給自足のみならず、自給「他」足まで  
できている村の豊かさを実感しながら  
ありがとうございます。ぜひこの機会に馬路村へ  
あります。